

平成25年度 宇都宮市地域密着型サービス運営委員会 会議録

- 1 開催日時 平成25年12月25日(水) 午後4時00分～午後4時50分
- 2 開催場所 市役所14階 14D会議室
- 3 出席者氏名 **【運営員委員】**
古川委員, 柴田委員, 齋藤委員, 岡地委員, 山口委員, 永井委員, 山本委員
寺内委員, 菊地委員, 尾崎委員, 岩崎委員
【事務局】
保健福祉総務課長補佐, 保健福祉総務課介護事業者指導グループ係長
保健福祉総務課介護事業者指導グループ職員2名
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者の数 0名

6 議事(発言の要旨)

- (1) 平成25年度地域密着型サービス事業所の整備状況について
(2) 平成25年度地域密着型サービス事業者の募集結果について

<事務局説明>

<発言趣旨>

永井委員

資料を見ると未整備圏域があるようだが、まだ整備が進んでいない状況ということなのか。

事務局

施設整備については、第5期宇都宮市介護保険計画において、需要と供給のバランスを見ながら計画的に整備している。認知症対応型共同生活介護については、今期の予定通りであるが、まだ整備できていないものもある。

岡地委員

隣接している圏域の人も利用できる等、弾力的に運営していると思うが、それがあったとしても、需要に対する整備の供給が不足しているところがあるのか。

事務局

利用に関しては、生活圏域に整備されていない場合には、隣接圏域も可能にし、弾力的な運用を行って、サービスを担保している。

岡地委員

周辺部は整備されてきているが、中心部はなかなか進んでいない。土地の問題が厳しいという気がしないでもないが。

事務局

賃借も認めているところではあるが、賃借、購入も含め、地代が高くなるということで、参入が難しいのではと考えている。

古川会長

平成 25 年度内に指定したところは、順調に進んでいるのか。

事務局

密着型特別養護老人ホームに関しては、すでにどちらの施設も満床。グループホームに関しても 1 施設はすでに満床、小規模多機能型居宅介護について、登録定員 25 人のところ、現在 14 人ということ把握している。

永井委員

保育園では、待機児童数何人と言われているが、高齢者の施設では、高齢者がどれくらい待機しているのかを市で把握しているのか。

事務局

介護保険計画策定の際、ニーズを把握した上で待機者数を勘案し、施設数を含めた内容を検討している。

古川会長

平成 25 年度地域密着型サービス事業所の整備状況について及び平成 25 年度地域密着型サービス事業者の募集結果について、3 年毎の介護保険事業計画に沿って整備を進めているということで、事業計画の策定にあたっては、把握できる範囲のニーズ調査に基づいて整備していくということでご配慮願いたい。また、未整備の圏域の利用については、弾力的な運用は継続されているようだが、市の中心部の整備は少し進みが悪いように見えるという意見もあったので、すぐに対応できることではないかと思うが、考慮しながら整備してほしい。

本年度指定した事業所については、順調にスタートしているということで、今後も引き続き動向を注視しながら見守っていただきたい。

(3) 地域密着型サービス事業所に対する指導状況について

<事務局説明>

<発言趣旨>

岡地委員

主な指導内容はどのようなものか。

事務局

どのサービスにも共通する内容としては、変更届出の未提出、勤務体制における、看護職員と機能訓練指導員や管理者等との兼務関係が明らかになっていない、研修実施の記録がないであった。

古川会長

今の説明だと、決定的な大きな内容というよりは、事務的な書類の不備程度ということでよいか。

事務局

会長ご指摘とのおり、行政処分にあたるようなものではなく、適正な運営を促すような内容のものである。

古川会長

今後も引き続き、利用者への配慮と福祉サービスの向上に努めてもらいたい。

(4) 指定介護老人福祉施設及び地域密着型介護老人福祉施設の入所定員に関する条例改正について

<事務局説明>

意見なし